

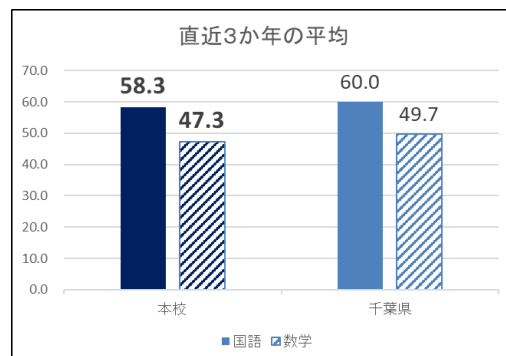


「全国学力学習状況調査の結果を受けて ～家庭学習の重要性～」

全国学力学習状況調査とは、毎年4月に中学校3年生と小学校6年生を対象に実施される調査です。

右のグラフは、教科の正答率を示したもので、本校は、県平均をやや下回る結果となっています。もちろん、毎年この調査を受ける対象生徒は異なりますので、年度によって平均は上下します。

また、この調査では、教科に関するものだけではなく、生徒の学習環境や生活の諸側面等に関する質問調査が行われています。その中で、本校の実態として、自己有用感等（「自分には、よいところがあると思いますか」「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか」などの質問）や向社会性（「人が困っているときは進んで助けていますか」などの質問）では、県や全国に比べて優位な結果が見られました。一方で、学習習慣（「学校の授業時間以外に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか」などの質問）や読書等（「学校の授業時間以外に、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか」などの質問）では、県や全国に比べて低い数値となりました。特に顕著だったのは、1時間以上家庭学習をしている割合が、県58.9%、全国57.9%に対して、本校33.3%と25ポイント近く下回っている実態が明らかになりました。家庭学習を習慣づけ、学力向上へと結びつけてほしいと思います。



家庭学習がもつ3つの大きな意義 家庭学習は、単に宿題をこなすこと以上の大きな意義をもっています。

①**学びの定着と深化**：中学校では、小学校と比べて扱う知識量が増え、難易度も高まります。授業で「わかった」つもりでも、時間が経てば忘れてしまうものです。家庭で予習・復習を行うことで、学習内容が深く定着します。特に復習は、知識を整理し、理解を確かなものにするための鍵となります。この積み重ねが、定期テストの結果や、さらに先の高校入試にもつながります。

②**自律的な学習習慣の確立**：家庭学習は、「自分で考え、計画し、実行する」という自律的な態度を育む絶好の機会です。部活動との両立など、時間の制約がある中で、いつ、何を、どれだけ学ばかを自分で決めることは、自己管理能力を養います。この力は、高校そして社会に出てからも、自らの力で課題を解決し、未来を切り開いていくための土台となります。

③**挑戦と成長の実感**：家庭で集中して取り組むことで、「できた!」「わかった!」という達成感や喜びを味わうことができます。この成功体験が、次の学習への意欲を育みます。また、苦手な分野にあえて時間をかけ、克服するという挑戦を通じて、「自分は変わる、成長できる」という強い自己肯定感を育むことにもつながります。

家庭でできるサポートの形 お子様は家庭学習を効果的に進めるために、以下のようなサポートが考えられます。

①**学習環境の整備**：テレビやスマートフォンなどの誘惑の少ない、集中できる環境を整える。

②**生活リズムの調整**：部活動などで帰宅が遅くなっても、決まった時間に机に向かう習慣を確立できるようにする。短い時間でも毎日継続することが大切です。

③**見守りと声かけ**：細かく学習内容をチェックするよりも、「がんばっているね」「今日は何から始める?」といった肯定的な声かけで、お子様の意欲を尊重し、見守りが大切です。

学校と家庭が連携し、「家庭学習を大切にする」という同じ視点に立つことで、お子様の学びは一層豊かなものになります。今後とも、ご理解とご協力をお願いいたします。

【総体・コンクール 部長会長から&大会結果一覧】

約二年半の部活動が終わり、私が特に印象に残っていることは、仲間と協力することの楽しさです。私にとって、目標に向かい仲間と練習することはとても楽しいことでした。一緒に練習し、支えてくれる仲間がいたからこそ、ここまでやってこられたのだと思います。

そして、総体では仲間の想いを背負い、今までの成果を出し切り、最高のプレーをすることができました。部長としてチームをまとめること、周りを見ること、よい雰囲気を作ること、そして、まず自分が一番に頑張ることを徹底しました。この経験で得た仲間や技術、考え方は、これからの生活で必ず私の助けになると思いました。

時間はあっという間に過ぎてしまうので、後悔しないために今を大切に、これからも部活を頑張ってください。

部長会長 女子バスケットボール部部長

<大会結果一覧>

野 球	Dブロック 2回戦 幕張中 4-12
サッカー	Dブロック 1回戦 磯辺中 0-3
男子ソフトテニス	団体戦 準々決勝進出 生浜中 0-2 バスト8 個人戦 3回戦 、2回戦 、1回戦
女子ソフトテニス	団体戦 2回戦 貝塚中 1-2 個人戦 5回戦 、4回戦 、2回戦 、1回戦
男子バスケットボール	2回戦 さつきが丘中 負け
女子バスケットボール	1回戦 蘇我中 10-77
男子バドミントン	団体戦 1回戦 生浜中 0-3 シングルス 2回戦 、1回戦 ダブルス 2回戦 、1回戦
女子バドミントン	団体戦 1回戦 千城台西中 1-2 シングルス 2回戦 、1回戦 ダブルス 1回戦
吹奏楽部	千葉県吹奏楽コンクール中学生の部B部門 銅賞
特設水泳部	背泳ぎの部 100m 第7位



【市総体駅伝の部出場】

9/26（金）に青葉の森陸上競技場とその近辺で千葉市中学校総合体育大会駅伝の部に男子が参加しました。当日は日中の気温が高い中での競技となりましたが、最後までしっかりとペースを守り、全力で走り抜きました。結果は、57 チーム中 47 位で出場した選手は、自分の力を出し切ったことに達成感を感じ、来年も挑戦したいと決意した生徒もいました。



【祝 男子バスケットボール部 新人大会 県大会出場！】<速報>

9/28（日）本校会場で行われた新人大会市ベスト4決めの試合では、33 点の大差をつけ見事勝利をおさめ、県大会出場を決めました。試合では、保護者、職員、女子バスケ部など、大きな歓声と拍手の中、温かい応援をいただきました。10/4（土）・5（日）には準決勝・決勝が行われ、県大会は11/2（日）から開催される予定です。さらに練習を重ね、日々の成果を県大会で発揮できることを期待しています！（県大会の結果は次号の学校だよりでお知らせいたします）

【防災を考える～避難所開設訓練】

本校では、安全・安心を第一に、地域の防災拠点としての機能を高めるために様々な取り組みを実施しています。8/24（日）には、地域の防災拠点の活動としての避難所開設訓練が行われ、防災意識を高めるきっかけとなりました。

政府の地震調査委員会は9/26（金）、南海トラフ巨大地震の発生確率が今後 30 年以内に発生する確率について、これまでの「80%程度」から「60%～90%程度以上」に改訂したと発表しました。依然として発生確率が高いことには変わりはないとして、引き続き備えを進めるよう呼びかけしています。また、今夏も、全国各地での局所的な集中豪雨、台風、線状降水帯などの災害が多く発生しました。改めて、災害への備えの大切さも再認識させられました。ご家庭や地域の皆様も今一度、緊急時避難場所や各種ハザードマップ(千葉市HPホーム > [防災・安全安心](#) > [防災](#) > [災害に備える](#) > 千葉市地震・風水害ハザードマップ)、有事の際の家族間での連絡の取り方などの確認をお願いします。



【10・11 月の主な予定】

10/ 3(金) 合唱コンクール (弁当)
8(水) 給食終了
9(木) 生徒集会・前期終業式
10(金)～14(火) 秋季休業
15(水) 後期始業式・生徒会役員交代式・防災訓練
16(木) 給食開始
21(火) 市教研
23(木) 千葉市中学校音楽発表会 AM
(合唱コンクール最優秀賞受賞学級が出席：弁当)

25(土) 後期授業参観・3年進路説明会・
2年自然教室説明会 (弁当)

27(月) 振替休業
30(木) ちぐさ寺子屋
31(金) 3年第3回定期テスト

11/ 7(金) 音楽芸術体験教室
14(金) 1・2年第3回定期テスト
14(金)・17(月)・19(水)・21(金) 3年進路面談
18(火) 市教研